

# 102-256

## 問題文

65歳男性。COPD(慢性閉塞性肺疾患)治療のため、以下の処方箋を持って薬局を訪れた。

(処方1)

インダカテロールマレイン酸塩吸入用カプセル 150  $\mu\text{g}$  全 28 カプセル

1 回 1 カプセル 1 日 1 回 朝吸入

(処方2)

チオトロピウム臭化物水和物 2.5  $\mu\text{g}$  吸入用カートリッジ 60 吸入 全 1 本

1 回 2 吸入 1 日 1 回 就寝前 吸入

## 問256

この処方薬で注意すべき副作用はどれか。2つ選べ。

- 1. 口渇
- 2. 肺炎
- 3. 口腔カンジダ症
- 4. 動悸
- 5. 血清カリウム濃度上昇

## 問257

前問の「注意すべき副作用」の発現機序として誤っているのはどれか。2つ選べ。

- 1. 心臓におけるアドレナリン $\beta_1$  受容体の刺激
- 2. 傍糸球体細胞におけるアドレナリン $\beta_2$  受容体の刺激
- 3. 心臓におけるアセチルコリン $M_2$  受容体の遮断
- 4. 唾液腺におけるアセチルコリン $M_3$  受容体の遮断
- 5. T細胞でのサイトカイン産生抑制による免疫抑制

## 解答

問256 : 1, 4問257 : 2, 5

## 解説

### 問256

問257 とまとめて解説します。

### 問257

処方 1, 2 は共に吸入薬です。

インダカテロール (オンブレス) は、いわゆる LABA です。(LABA : 長時間 作用型  $\beta$  刺激薬) 使用は 1 日 1 回でOKです。 $\beta_2$  により選択的に作用するのですが $\beta_1$  作用がないわけではありません。

チオトロピウム (スピリーバ) はいわゆる LAMA です。(LAMA : 長時間作用型 吸入抗コリン薬) 吸入だけあって、局所の口渇注意です。また、全身性の副作用である動悸も、まれにおこります。

以上より、問 2 5 6 の正解は 1, 4

問 2 5 7 の正解は 2, 5 と考えられます。

※問 2 5 7 の選択肢 2 は、 $\beta_2$  刺激という作用機序は処方薬と一致しますが、糸球体なので腎臓の話をしてお

り、問256で選んだ副作用と対応しておらず誤りと考えられます。